

## 令和3年度 ひより舎 事業報告

### 利用者数・稼働率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	327人	269人	340人	302人	303人	317人	329人	287人	304人	271人	258人	347人	3,654人
稼働率	77.9%	70.8%	77.3%	75.5%	72.1%	79.3%	78.3%	71.8%	76.0%	79.7%	71.7%	78.9%	75.8%

### 資金収支計算書

単位：千円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
収入	2,647	2,147	2,724	2,466	2,481	2,614	2,708	2,538	2,683	2,271	3,076	2,962	31,317
支出	1,581	2,203	3,790	1,638	1,575	1,897	1,755	1,652	4,359	1,665	1,323	5,738	29,177
差額	1,065	△57	△1,067	827	906	717	953	886	△1,676	606	1,753	△2,775	2,139

### 事業活動計算書

単位：千円

	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収益	32,123	36,977	△ 4,854
費用	30,600	35,189	△ 4,589
差額	1,523	1,788	△ 265

#### 1. 現状

令和3年度は12月に1名の新規受入れがあり登録者数が24名となった。通所率は定員に対し約75.8%と、前年度の75.4%より微増した。コロナ禍、利用者の安全を第一に考えながら楽しみをもって通える施設づくりに努めた。新型コロナウイルス感染症の影響により利用自粛者や臨時休業など予期せぬ事態も多く発生したが、関係機関との連携を強化することで利用者支援に努めてきた。生産活動については、進め方や内容を見直し工夫することで年間通して維持することができた。

#### 2. 課題

終わりが見えないコロナ感染への対応が求められる中、新規利用者の確保や利用者の不安軽減や安全確保、また職員の確保や精神的な疲労軽減など取り組むべき課題は数多く残されている。生産活動では活動の維持や自主事業の品質向上などに取り組んでいく必要がある。

#### 3. 次年度に向けて

利用者の健康と安全を最優先に考えながら、やりがいや楽しみが少しでも増えるよう支援を継続していきたい。事業運営の安定のため、両事業への新規利用者受入れを進めるとともに、新人職員の育成に力を入れ、質の高い支援が提供できるよう取り組んでいきたい。生産活動では企業からの作業確保や菓子事業の品質の維持、ひよりカフェやイベントでの販売を継続し、収入の安定を目指していきたい。

## 令和4年度 ひより舎 事業計画

きめ細やかにニーズに応え、地域に根ざした施設へ

### 就労継続支援B型事業

- ① 菓子製造事業を就労支援事業の柱とし、より多くの方に好まれる質の高い商品づくりを目指す。
- ② 利用者の想いに寄り添いながら、個々の意欲と可能性を引き出せる支援を提供する。

### 生活介護事業

- ① 利用者の日常生活が豊かになることを目指し支援を提供する。
- ② 家族や関係機関と連携を強化し、生活全体において支援の幅を広げる。

### 両事業共通事項

- ① 事業運営の安定
  - (1) 利用者の生きがいや楽しみを引き出せるよう、質の高いサービスを提供する。
  - (2) 感染症対策を図り安心して通える事業所としてリスクマネジメントの徹底を行う。
- ② 利用者支援
  - (1) 個別支援計画に基づき、寄り添うことを意識した利用者本位の支援をめざす。
  - (2) 多様化するニーズに柔軟に対応できるようチーム支援の強化を図る。
- ③ 人材育成  
職務・研修・自主的な取り組みを通じて、様々な状況に対応できる人材育成に取り組んでいく。
- ④ 社会参加と地域交流
  - (1) カフェ事業やその他イベント事業を通じて、より多くの方に施設に関わり知ってもらう機会を作る。
  - (2) 地域の方とのつながりを大切に、地域福祉の向上に貢献できる施設運営に取り組んでいく。